

平成28年度 みたけ地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年7月6日(水)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
みたけ	1	<p>小学校の学区見直しについて</p> <p>町内会の子どもたちが近隣でありながら、一方は北厨川小学校他方は城北小学校へと通学している。その数も多いように見受けられる。このことは、地域コミュニティのあり方に少なからず影響しているように思うので、次の内容について説明ください。</p> <p>(1) 小学校の学区はどうなっているのか。(通学は保護者の判断か、行政の判断か)</p> <p>(2) 我が町内会は北厨川小学校が学区だと思っていますが、その実態を教えてください。(学区外の人数、主な理由、それを判断するのは?)</p> <p>(3) 今後、学区の見直しはあり得るか。</p> <p>(みたけ北町内会)</p>	<p>(1) 小学校の学区は、次の基本方針に基づいて、児童の住所によって、市教育委員会が定めております。</p> <p>ア 小学校区は、複数の中学校区にまたがらないこと。</p> <p>イ 学区と地域活動の区域は、一致すること。</p> <p>ウ 通学の際の安全が確保できること。</p> <p>(2) みたけ北町内会のうち、みたけ2丁目及び4丁目に属する地域は、北厨川小学校、みたけ6丁目に属する地域は、城北小学校の学区になっております。</p> <p>学区外通学は、家庭の事情や教育的配慮の必要などがある場合に、保護者の申請に基づいて、市教育委員会が認めています。</p> <p>現在、みたけ北町内会には、70人の小学生がいますが、このうち10人の児童が学区外の学校に通学しています。</p> <p>みたけ北町内会における、学区外通学の主な理由としては、保護者が共働き等により、放課後、家に誰もいないときに、預け先の児童センターや祖父母宅等に近い小学校に通学する場合があります。</p> <p>(3) 「盛岡市小中学校適正配置基本計画」に基づく複式学級の解消により、学校を統合する場合は、学区の見直しをすることになります。現時点では、それ以外による見直しを考えていないところではありますが、その地域(町内会及び保護者)の意見がまとまり、地域の総意として学区の見直しの要望があった場合は、検討してまいります。</p>	<p>教育委員会 学務教職員課</p>
みたけ	2	<p>みたけ・北厨川地域包括支援センターの事務所について</p> <p>みたけ・北厨川地域包括支援センターが、平成27年4月に開設され、高齢化社会に対応する拠点施設でありながら、事務所が当該地区に設置されず、月が丘三丁目に設置されました。利用者にとって不便であることから、速やかに当該地区内に事務所を開設していただきたい。</p> <p>平成29年4月供用開始に向けて、現在みたけ三丁目地内にみたけ老人福祉センターを建設中です。</p> <p>この施設内又は敷地内に開設できないか御検討いただきたい。</p>	<p>地域包括支援センターは、高齢者に関する介護、福祉、健康、医療等の各種相談を幅広く受け付けて、支援を行うほか、介護予防ケアマネジメントや、高齢者の権利擁護などの業務を行っておりますが、事務所には一定程度の広さが必要であり、現在、整備を進めております。みたけ老人福祉センター内には移設するだけのスペースが確保できないことや、敷地内につきましても、駐車台数の確保の観点から、現在地に地域包括支援センターを設置することは難しいものと考えております。</p> <p>なお、みたけ・北厨川地域包括支援センターは、来所のみならず、各家庭に出向いての相談も行っておりますが、今後、みたけ老人福祉センターも含めた、地域内の公共施設を活用した活動ができないかについても、検討してまいります。</p>	<p>保健福祉部 長寿社会課</p>

平成28年度 みたけ地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年7月6日(水)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
みたけ	3	<p>子育て世代が安心して住み続けられるやさしいまちづくりについて</p> <p>子育て世代が安心して住み続けられるやさしいまちづくりに関して、若い世代、とりわけ子育て世代をとりまく環境が厳しいと言われている中で、仕事、教育、医療、福祉の面などで、どのような施策を講じているのかお聞きします。</p>	<p>* 医療費助成事業(子育て支援関係)について                      医療につきましては、妊産婦及び乳幼児から小学校卒業までの入院・通院について医療費を助成しております。                      自己負担額については、市独自に県の制度に上乗せ補助しており、自己負担額は1月あたり医療機関ごと入院2,500円・通院750円、非課税世帯は自己負担額はありません。また、県の制度のように所得制限を設けることをせず、子育て世代全体を対象としております。                      なお、助成費用は3カ月後に口座振込する方法としていますが、乳幼児及び妊産婦については、平成28年8月から、医療機関の窓口での支払いの負担を軽減するため、医療機関の窓口で受給者証を提示するだけで自己負担額のみでの支払いで手続きがすべて終了する方法を実施する予定としております。                      また、小学生への医療費助成は入院のみでしたが、平成28年4月から通院まで拡充を行っております。                      (1) 自己負担額について                      市民から中学生までの拡充及び全額無料化の要望があることから、中学生までの拡充について優先して取り組むこととし、無料化についてはその後の検討課題と考えております。                      (2) 医療費振込まで3カ月かかる理由                      医療機関では、個人の診療報酬明細書(レセプト)を診療月末にまとめ、送付を受けた国民健康保険団体連合会が集計に約1カ月、その後、送付を受けた市が審査から支払処理を行うのに約1カ月要しております。                      (3) 自己負担額のみでの支払いで手続きが終わる方法について                      この方法を行うと、国から受け取る国民健康保険負担金が減額されることから、全国市長会等を通じて減額の撤廃について継続して要望しております。</p>	市民部 医療助成年金課

平成28年度 みたけ地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年7月6日(水)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
みたけ	3		<p>* 乳児家庭全戸訪問の実施について                      生後4カ月までの乳児がいる家庭を、保健師・助産師が訪問し、養育者の子育て不安などを把握しながら、適切な助言や情報提供を行い安心して子育てを行えるように支援を行っています。</p> <p>* インフルエンザ予防接種補助事業                      健康づくりにつきましては、インフルエンザの発病及び重症化の予防及びまん延を防ぐため、未就学の幼児を対象としたインフルエンザ予防接種補助事業により、1回当たり1,000円(1年度1人2回まで)を補助しており、平成28年度からは補助対象を小学生まで拡大して実施することとしております。</p> <p>* 地域子育て支援センターについて                      地域の子育て拠点として、市内8カ所の保育園に子育て支援センターを設置し、子育てに関する相談・援助や子育てサークルへの支援等を行っています。当地区に近い所では、青山保育園の子育て支援センターで各種事業を行っていますので御活用ください。</p> <p>* 子育て世代包括支援センターの開設について                      若い世代が安心して子どもを産み育てられる環境づくりを目指し、妊娠・出産・子育て期までにわたる様々なニーズに対して総合的な相談・支援を行うため、保健師、助産師、社会福祉士を配置したワンストップの相談窓口として、平成28年4月1日、盛岡市保健所1階に「子育て世代包括支援センター」を開所いたしました。</p> <p>* つどいの広場について                      就学前の子どもと親が自由に遊べ、育児について気軽に相談できる場として、つどいの広場「KOKKO」「にっこ」を開設しており、育児不安の解消や子育てに対する負担感が軽減される環境づくりに努めております。</p>	<p>保健所 健康推進課</p> <p>保健所 保健予防課</p> <p>保健福祉部 子ども未来課</p>

平成28年度 みたけ地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年7月6日(水)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
みたけ	3		<p>* 保育環境の充実 子育てをしている人が安心して働くことができるよう、保育所等においては、保育ニーズが多い地区を優先に働き掛けながら、事業者の相談に応じており、平成28年4月には、みたけ地区に60人定員の認可保育所が1カ所開設しております。</p> <p>* 地域における子育て世代の居場所づくりに対する支援等 みたけ地区内で子育てサロンを実施される場合には、必要な支援を実施してまいりたいと考えております。地区民生委員協議会が主体となって開催している子育てサロンなど、地域における子育て世帯の居場所づくりについては、保健師や助産師などの職員の派遣、母子健康手帳を配布する際に子育て支援を紹介するお知らせを配布、出生届の提出の際に赤ちゃん手帳と一緒に「もりおか赤ちゃんぶっく」を配布、ホームページへの掲載などの周知について、協力支援を行っておりますほか、必要に応じて、民生委員の皆さまの協力を得て、子育てサロン等に関する意識等調査を実施しております。</p> <p>みたけ地区内で子育てサロンを実施される場合にも、必要な対応を行ってまいりたいと考えております。また、みたけ地区では、主任児童委員や民生委員が主体となって、子ども食堂を開催いただいておりますので、必要な支援については、地域福祉課に御相談ください。</p> <p>また、「子ども未来基金」の創設により、市民、団体、企業などから提案された子育て支援の活動に対し助成を行ってまいります。</p> <p>* 仕事面での施策について 岩手労働局、岩手県と合同で、市内の経済団体等に対して、安定的な雇用の確保や非正規労働者の正社員転換・待遇改善等についての要請活動を行っているほか、若年者に対し、きめ細やかな就職相談や職業意識の啓発と就職に関する情報提供を行うジョブカフェいわての運營業務委託や、若手社員のコミュニケーションスキル向上研修、キャリア開発研修等で職場への定着を支援する新社会人就職定着支援事業等により、若年者の就職活動の支援と、安定した雇用の実現に努めております。</p>	<p>保健福祉部 子育てあんしん課</p> <p>保健福祉部 地域福祉課 子ども未来課 保健所 健康推進課</p> <p>商工観光部 経済企画課</p>

平成28年度 みたけ地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年7月6日(水)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
みたけ	3		<p>* 登下校の安全について 市通学路交通安全推進会議を平成26年度に設置し、各小学校における通学路の定期的な安全点検やその結果を踏まえた対策の協議を行い、交通安全の取組の強化を図っております。 また、市教育委員会として委託しているスクールガードリーダーを市内小学校を5ブロックに分け、各ブロックに1名配置し、地域の学校安全ボランティア、保護者による学区内の見守り活動の充実を図るなど子どもたちが安全で安心して学校生活を送ることができるよう体制を整備し学校安全に取り組んでおります。</p> <p>※ &lt;市通学路交通安全推進会議構成員&gt; 国土交通省盛岡国道維持出張所、国土交通省盛岡西国道維持出張所、盛岡広域振興局土木部道路環境課、盛岡東警察署、盛岡西警察署、市民部くらしの安全課、建設部道路管理課、建設部道路建設課、玉山総合事務所税務住民課、玉山総合事務所建設課、盛岡市PTA連合会、盛岡市小学校長会、盛岡市町内会連合会、玉山地域自治会連絡協議会</p> <p>* 放課後の活動、公民館事業について 放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を確保するために文部科学省及び厚生労働省による総合的な放課後対策である「放課後子ども総合プラン」に基づき、市内5カ所で「放課後子ども教室」を実施しております。公民館等を活用し、地域の方々の参画を得て、放課後や週末等における子どもたちの学習やスポーツ・文化活動等の場と機会を提供しております。 また、各公民館におきましては、「家庭教育支援」をテーマとした様々な講座を実施し、子育て支援に努めております。</p>	<p>教育委員会 学校教育課</p> <p>教育委員会 生涯学習課</p>